

次の漢字のよみを記せ。

- 1 都市の[変遷]の跡をたどる。 へんせん
- 2 強い意志で任務を[完遂]した。 かんすい
- 3 確かにその件は[承]りました。 うけたまわ
- 4 港に[艦艇]が集結した。 かんてい
- 5 [残忍]な凶行を繰り返す犯罪者。 ざんにん
- 6 扉にきちんと[施錠]する。 せじょう

次のカタカナを漢字に直せ。

- 1 展覧会に出す絵を[ハンニュー]する。 搬入
- 2 次号に[ノセル]記事を考える。 載せる
- 3 [タガイニ]声を掛け合う。 互いに
- 4 早く犯人を[ツカ]まえてもらいたい。 捕
- 5 関係者を集めて事実を[タズネル]。 尋ねる
- 6 入院している祖母をミマウ。 見舞

次の漢字の対義語を記せ。

- 1 哀悼 祝賀
- 2 専任 兼務
- 3 微細 巨大

次の漢字の類義語を記せ

- 1 脅迫 威嚇
- 2 紛糾 混乱
- 3 貢献 寄与

以下の熟語は下記のア～オのどの構成にあたるか。

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの。
 - イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの
 - ウ 上の字が下の字を修飾しているもの
 - エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
 - オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの
- 1 河畔 ウ
 - 2 愚問 ウ
 - 3 併記 ウ

次の漢字の部首を記せ。

- 1 弔 弓 (ゆみ)
- 2 淑 シ (さんずい)
- 3 嗣 口 (くち・くちへん)

四時熟語の□に入る漢字を記せ。また、下から意味を選べ。

- 1 天衣無□ 縫 ア
 - 2 天下□免 御 ウ
 - 3 思□分別 慮 イ
- ア 天衣無縫(てんいむほう) 人柄などに邪気がなく素直なさま。
- ウ 天下御免(てんかごめん) だれにも妨げず公然と許されること。
- イ 思慮分別(しりょぶんべつ) 物事に深く考えをめぐらし判断すること。

以下の文の間違っている字を記し、正しい漢字に直せ。

- 1 児童たちは緩慢に食べ続ける幼虫を凝止したまま身動き一つしない。 誤 止 正 視
- 2 交響楽団育成という地道な仕事に愚直に生概をささげた人だった。 誤 概 正 涯

漢検準2級テスト

次の漢字のよみを記せ。

- 1 都市の[変遷]の跡をたどる。 _____
- 2 強い意志で任務を[完遂]した。 _____
- 3 確かにその件は[承]りました。 _____
- 4 港に[艦艇]が集結した。 _____
- 5 [残忍]な凶行を繰り返す犯罪者。 _____
- 6 扉にきちんと [施錠] する。 _____

次のカタカナを漢字に直せ。

- 1 展覧会に出す絵を[ハンニユウ]する。 _____
- 2 次号に[ノセル]記事を考える。 _____
- 3 [タガイニ]声を掛け合う。 _____
- 4 早く犯人を[ツカ]まえてもらいたい。 _____
- 5 関係者を集めて事実を[タズネル]。 _____
- 6 入院している祖母をミマウ。 _____

次の漢字の対義語を記せ。

- 1 哀悼 _____
- 2 専任 _____
- 3 微細 _____

次の漢字の類義語を記せ

- 1 脅迫 _____
- 2 紛糾 _____
- 3 貢献 _____

以下の熟語は下記のア～オのどの構成にあたるか。

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの。
- イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの
- ウ 上の字が下の字を修飾しているもの
- エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
- オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの
- 1 河畔 _____
 - 2 愚問 _____
 - 3 併記 _____

次の漢字の部首を記せ。

- 1 弔 _____
- 2 淑 _____
- 3 嗣 _____

四時熟語の□に入る漢字を記せ。また、下から意味を選べ。

- 1 天衣無□ _____
- 2 天下□免 _____
- 3 思□分別 _____

- ア 人柄などに邪気がなく素直なさま。
- イ 物事に深く考えをめぐらし判断すること。
- ウ だれにも妨げず公然と許されること。

以下の文の間違っている字を記し、正しい漢字に直せ。 誤 正

- 1 児童たちは緩慢に食べ続ける幼虫を凝止したまま身動き一つしない。 _____
- 2 交響楽団育成という地道な仕事に愚直に生概をささげた人だった。 _____